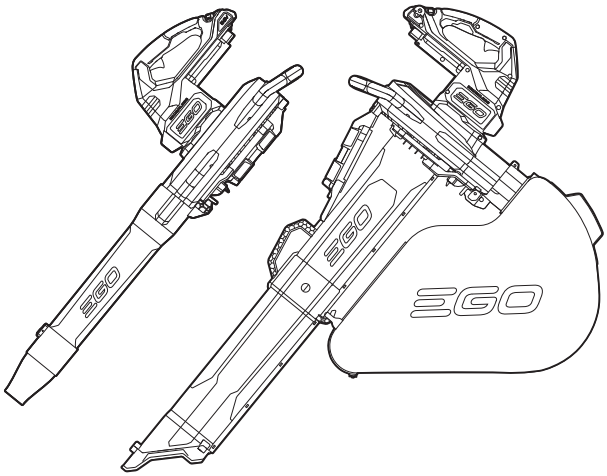


OPERATOR'S MANUAL

56V MAX CORDLESS 3 IN 1 LEAF VACUUM

MODEL: LV5000E

EN 3 In 1 Leaf Vacuum

ZH 三合一吹吸机

ZH 三合一吹吸碎葉機

KO 3-in-1 낙엽 흡입기

JA 3 in 1 ブロワーバキューム

Picture for reference only.

⚠ WARNING: To reduce the risk of injury, the user must read and understand the Operator's Manual before using this product. Save these instructions for future reference.

Contents

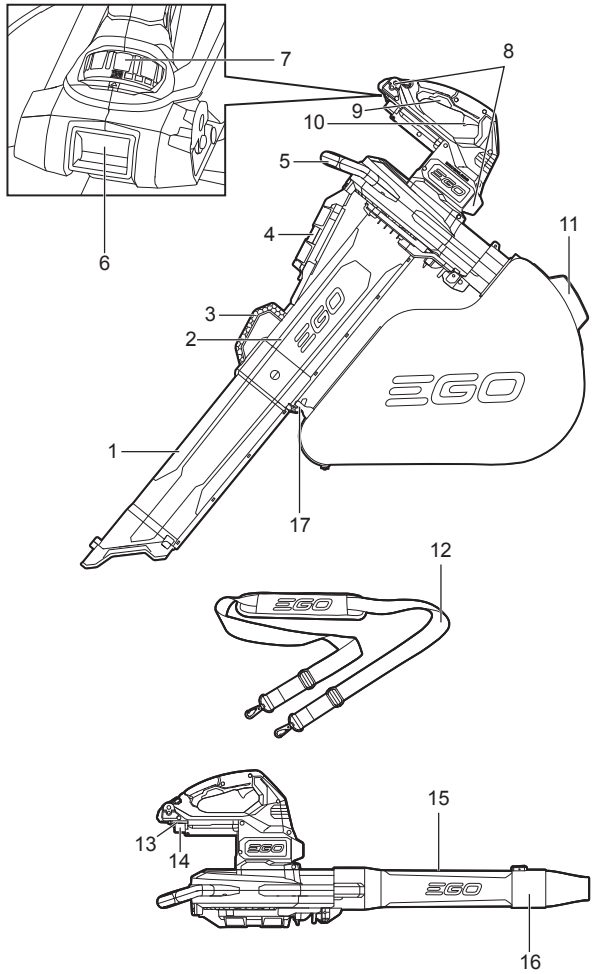
3 In 1 Leaf Vacuum（LV5000E）. 3
三合一吹吸机（LV5000E）. 25
三合一吹吸碎葉機（LV5000E）. 46
3-in-1 낙엽 흡입기（LV5000E） 66
3 in 1 ブロワーバキューム（LV5000E）. 88

製品概要

本製品は、落ち葉や刈った 芝・草などを吹き飛ばし・集じん・粉砕の3つの機能を1台でこなせるため、屋外の清掃に使用できます。本製品を使用する前に説明書をよく読み、指示に厳密に従って使用してください。

1. 各部名称 (図1)

1



1. バキュームノズル
2. バキューム管
3. バキュームキャリーハンドル
4. 吸気グリル
5. リアハンドル
6. バッテリー解除ボタン
7. 速度/固定ダイヤル
8. ショルダーストラップハンガー
9. メインハンドル
10. 風速トリガー
11. ダストバッグ
12. ショルダーストラップ
13. 電気端子
14. ラッチ
15. チューブ
16. 先細ノズル
17. ダストバッグフック

2. 製品仕様

型式		LV5000E
定格電圧（V）		50.4 (56 MAX) ⎓
ブロワ	最大風量（m^3/h）	850
	最大風速（m/s）	64（チューブのみ） 93（先細ノズル装着時）
	最大送風力（N）	15
バキューム	最大真空度 (kPa)	4
ダストバッグ容量（リットル）		40
集じん時粉砕比率		16:1
重量（バッテリーパックとノズルを除く/kg）		5.8（バキューム） 4.2（ブロワー）
推奨作業温度（°C）		0～40
推奨充電温度（°C）		5～40
推奨保管温度（°C）		0～40

注記：

1. ここに記載されている仕様は予告なく変更される場合があります。
2. 本機を長時間使用すると、オーバーヒートするおそれがあります。損傷を防ぐため、本機を適切な温度まで冷却してから使用する必要があります。
3. 特定の製品構成は、販売地域や生産ロットによって異なる場合があります。詳細は実際の製品をご確認ください。

電動製品の安全に関する一般的な警告

⚠ **警告：電動製品と共に提供された安全警告、取扱説明、図、仕様をすべてお読みください。**以下に書かれている指示に従わない場合、感電、火災、重傷事故を起こすおそれがあります。

これらの警告と説明書は、後で参照できるようにすべて保管しておいてください。

警告に記載されている「電動製品」という言葉は、バッテリーで動作する（コードレス）電動製品を指します。

1) 作業エリアの安全

a) **作業エリアは清潔に保ち、十分な明るさを確保してください。**散らかった場所や暗い場所は事故の原因となります。

b) **可燃性の液体、ガス、粉塵などがある引火や爆発のおそれがある場所で電動製品を操作しないでください。**電動製品から火花が出て、粉塵への引火や発煙を起こすおそれがあります。

c) **電動製品を操作中に、子供や周囲の人が近づかないようにしてください。**注意力が散漫になると、コントロールできなくなるおそれがあります。

2) 電気の安全

a) **電動製品のプラグとコンセントを適合させてください。決してプラグを改造しないでください。**アース接続（接地）した電動製品にはアダプタプラグを使用しないでください。未改造のプラグと適合するコンセントを使用すると、感電のリスクが軽減されます。

b) **パイプ、ラジエーター、コンロ、冷蔵庫など、アース面に身体が接触しないようにしてください。**身体がアース接続されると、感電のリスクが高まります。

c) **電動製品を雨や湿潤環境にさらさないでください。**電動製品に水が入ると、感電のリスクが高まります。

d) **コードを乱暴に扱わないでください。決してコードを持って電動製品を運んだり、コードを引っ張ってプラグを抜いたりしないでください。**コードを熱、油、鋭利な先端、動くものから遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電のリスクが高まります。

e) **電動製品を屋外で操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。**屋外使用に適したコードを使用すると、感電のリスクが軽減されます。

f) **やむを得ず電動製品を湿気のある場所で操作する場合は、漏電遮断器（RCD）で保護された電源を使用してください。**RCDを使用すると、感電のリスクが軽減されます。

3) 作業者の安全

a) **電動製品を操作するときは、油断せず、十分に注意して作業してください。疲れているとき、または、アルコール、医薬品の影響下を受けているときは電動製品を使用しないでください。**電動製品の操作中に一瞬でも不注意になると、人身事故を引き起こすおそれがあります。

b) **個人用保護具を使用してください。必ず安全メガネを着用してください。**防塵マスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を正しく使用することで、人身事故を減らせます。

c) **不意の始動を防止してください。電源やバッテリーパックに接続する前、製品を持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。**スイッチに指を乗せたまま電動製品を運んだり、スイッチがオンの状態となり通電し、事故の原因になります。

d) **電動製品の電源を入れる前に、調整キーやレンチを取り外してください。**レンチやキーを電動製品の回転部に取り付けたままにすると、人身事故を引き起こすおそれがあります。

e) **無理な作業はしないでください。常にしっかり足元を固め、バランスを保ってください。**そうすることで、予期せぬ事態が発生しても、電動製品をうまく制御できます。

f) **適切な服装を着用してください。ゆったりとした衣服や宝飾品は着用しないでください。**髪の毛や衣服を可動部に近づけないでください。ゆったりとした衣服、宝飾品、長い髪は可動部に巻き込まれるおそれがあります。

g) **集塵回収装置に接続できる場合は、これらが接続され、適切に機能していることを確認してください。**防塵装置を使用すると、粉塵関連の危険を軽減することができます。

h) **製品を長く使用することによる慣れが、油断して安全に使用するルールの軽視に繋がります。**不注意な行動が、ほんの一瞬で人身事故が発生する可能性があります。

4) 電動製品の使用とお手入れ

a) **電動製品に無理な負担をかけないでください。用途に応じて適切な電動製品を使用してください。**適切な電動製品を使用すれば、設計された速度でより効率的かつ安全に作業を行うことができます。

b) **スイッチのオン/オフができない場合は、電動製品を使用しないでください。**スイッチで制御できない電動製品は危険で、修理が必要です。

c) **機械操作の調整、アクセサリの交換、保管を行う前に、プラグを電源から抜いて、バッテリーパックを取り外してください。**こうした予防安全対策により、電動製品が誤始動するリスクが軽減されます。

d) **電動製品を使用しないときは子供の手の届かないところに保管し、製品や取扱説明書をよく知らない人に操作させないでください。**慣れてない人が電動製品を使用するのは危険です。

e) **電動製品をメンテナンスしてください。可動部にずれや固着、部品の破損、および動作に異常がないか確認してください。損傷している場合は、電動製品を修理してから使用してください。**事故の多くは、電動製品のメンテナンス不足により発生します。

f) **切断工具は鋭く清潔な状態を保ってください。**正しく手入れされ切れ味の鋭い切断工具は、加工材に挟まって動かなくなることが少なく、操作しやすくなります。

g) **作業条件や実行する作業を考慮し、取扱説明書に従って電動製品、アクセサリ、工具などを使用してください。**電動製品を本来の目的と異なる作業に使用すると、危険な状況に陥るおそれがあります。

h) **ハンドルとグリップ面は、乾いた状態で清潔にしておき、油やグリスが付着していない状態を保ってください。**ハンドルやグリップ面が滑りやすいと、予期せぬ状況下で安全な操作や制御ができなくなります。

5) バッテリー機器の使用とお手入れ

a) **充電にはメーカー指定の充電器のみを使用してください。**適合しない充電器をバッテリーパックに使用すると、火災の危険性があります。

b) **電動製品には指定のバッテリーパックのみを使用してください。**純正以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災のリスクが生じるおそれがあります。

c) **バッテリーパックを使用していないときに、ペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ネジなど、端子間を接続する可能性がある小さな金属を近づけないでください。**バッテリーの端子同士がショートすると、火傷や火災を引き起こすおそれがあります。

d) **悪環境では、バッテリー液が噴出するおそれがあります。バッテリー液に触れないでください。誤って触った場合は水で洗い流し、目に入った場合は、医師の診察も受けてください。**バッテリー液の排出により、炎症や火傷が生じるおそれがあります。

e) **破損または改造されたバッテリーパックや製品は使用しないでください。**破損した、または改造されたバッテリーは予期せぬ動作をし、火災や爆発、怪我を発生させるおそれがあります。

f) **バッテリーパックや製品を火気や高温にさらさないでください。**火気や130°C以上の高温にさらされると、爆発するおそれがあります。

g) **すべての充電手順に従ってください。取扱説明書で指定された温度範囲外でバッテリーパックを充電しないでください。**不適切な充電、指定温度範囲外での充電により、バッテリーが損傷し、火災のリスクが高まるおそれがあります。

6) 点検・修理

a) **電動製品は、資格を持つ修理担当者に、純正の交換部品のみを使用して修理してもらってください。**そうすることで、電動製品の安全性が維持されます。

b) **損傷したバッテリーパックを絶対に修理しないでください。**バッテリーパックの修理は、製造メーカーまたはEGO認定の販売店のみにご依頼ください。

バッテリーパックの安全規則

1. **バッテリーを使用する前に、(1)充電器、(2)バッテリーパック、(3)バッテリーを使用する製品に記載されている指示と注意書きをすべてお読みください。**
2. **火災や火傷のリスクがあります。分解、100°C以上の高温な場所への保管、焼却は行わないでください。バッテリーは、お子様の手の届かない場所に元のパッケージに入れて保管してください。**
3. **バッテリー製品はコンセントに接続する必要がないため、いつでも作動できる状態です。バッテリー製品を使用していないときやアクセサリを交換するときは、危険に注意してください。**
4. **バッテリー製品や付属バッテリーを火気や熱源の近くに置かないでください。適切な温度範囲内でバッテリーパックを充電してください。充電器およびバッテリーパックは、推奨保存温度範囲内の場所で保管してください。**これはバッテリーの重大な損傷を防ぐために重要です。
5. **バッテリーパックを押しつぶしたり、落としたり、傷つけたりしないでください。バッテリーパックや充電器が落下したり、強い衝撃を受けたりした場合は、使用しないでください。**損傷したバッテリーは爆発する可能性があります。落下・破損したバッテリーは直ちに適切な方法で廃棄してください。
6. **バッテリーパックのケースが割れている場合は、充電器に挿入しないでください。**損傷したバッテリーパックを使用すると感電や火災を引き起こす可能性があります。
7. **バッテリーは水素ガスを放出し、表示灯などの発火源があると、爆発する可能性があります。**人身事故のリスクを減らすため、決してコードレス製品を火気のある場所で使用しないでください。バッテリーが爆発すると破片や化学物質が飛び散るおそれがあります。付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。
8. **湿潤環境でバッテリーを充電しないでください。充電器を雨や雪にさらさないでください。**バッテリー充電器に水が入ると感電や火災が発生する可能性があります。
9. **屋外や車内で保管しないでください。**
10. **バッテリーパックを充電器に挿入したまま保管しないでください。**バッテリーパックを長時間充電器に付けたままにすると、バッテリーパックの損傷や火災につながるおそれがあります。
11. **極端な使用状況や温度条件下ではバッテリーの液漏れが発生する可能性があります。液が皮膚や目に接触しないようにしてください。**バッテリー液は腐食性があり、化学火傷を引き起こすおそれがあります。液が皮膚に付着した場合は、すぐに石鹸と水で洗い流してください。バッテリー液が目に入った場合は、少なくとも10分間水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
12. **ガソリン、石油、石油製品などがプラスチック部品に接触しないようにしてください。**これらにはプラスチックを損傷、弱化、破壊する可能性のある化学物質が含まれています。
13. **出力コネクタの非絶縁部やバッテリーの非絶縁端子に触れないでください。感電のリスクがあります。充電後の動作時間が大幅に短くなった場合は、バッテリーパックを交換してください。**バッテリーパックの寿命が近づいている可能性があります。
14. **バッテリーは必ず適切な充電器で充電してください。**他の充電器を使用すると火災の危険が生じるおそれがあります。

充電器の安全上の注意事項

1. **本製品は、身体的、感覚的、精神的能力が低下している人、あるいは経験と知識が不足している人（子供を含む）が使用することを想定していません。**子供が本製品で遊ばないように管理してください。
2. **大人の目の届かないところで、子どもに充電器のクリーニングやメンテナンスをさせないでください。**
3. 必ず電源電圧が充電器の銘板に記載されている電圧と一致することを確認してください。
4. 電気的、機械的故障が発生した場合は、直ちに機器の電源スイッチをオフにするか、充電器を電源から抜いてください。
5. この充電器には EGO バッテリーパックのみを充電してください。
6. 充電器の端子に触れないでください。
7. 機器/充電器/バッテリーを雨にさらさないでください。
8. 湿潤環境でバッテリーを充電しないでください。
9. 損傷した充電器を使用しないでください。
10. 電源コードが損傷している場合は、危険を回避するために、製造元、サービス代理店に交換してもらう必要があります。
11. バッテリーが損傷している場合は使用せず、すぐに交換してください。
12. 充電器を分解しないでください。
13. 充電できないバッテリーを充電器で充電しないでください。
14. 充電中は、バッテリーを風通しの良い場所に置いてください。

ブロワ/バキュームの安全に関する警告

- 悪天候時、特に落雷のおそれがあるときに本製品を使用しないでください。落雷事故のリスクを軽減できます。
- 吸引装置に摩耗や劣化がないかこまめに確認してください。吸引装置に摩耗や損傷があると、人身傷害のリスクが高まるおそれがあります。
- 安全メガネと防音保護具を着用してください。適切な保護具を着用すると、人身傷害のリスクを軽減できます。
- 本製品を操作するときは、必ず滑り止め付きの安全靴を着用してください。裸足やサンダル履きで本製品を操作しないでください。足を怪我するリスクを軽減できます。
- 吸気口に吸い込まれる可能性のある、ゆったりとした衣服、スカーフ、ひも、チェーン、ネクタイなどの小物を着用しないでください。髪が長い人は、髪が吸気口に吸い込まれないように、後ろで束ねるか、覆ってください。これらが吸気口に吸い込まれると、人身事故のリスクが高まります。
- 本製品を操作中に、子供や周囲の人が近づかないようにしてください。ゴミが飛び散ると人身事故のリスクが高まります。

- 吸引装置を取り付けずにバキュームモードを使用しないでください。ゴミが飛散して、人身事故のリスクが高まります。
- 決してブロワーのノズルを人やペット、窓の方に向けないでください。樹木、自動車、壁など、ゴミを跳ね返す可能性のある固い物体の付近でブロワーを使用する場合は、特に注意してください。ゴミの飛散により器物損傷や人身事故のリスクが高まります。
- タバコ、マッチ、熱い灰など、燃えているものや煙が出ているものを本製品で吸引したり、吹き飛ばしたりしないでください。これらが発火源となり、火災のリスクが高まるおそれがあります。
- 水などの液体を吸引したり、本製品の一部を液体に浸したりしないでください。製品内部に水が入ると、感電のリスクが高まるおそれがあります。
- 石、砂利、金属、割れたガラスを吸引しないでください。ファンホイールが損傷し、故障の原因とります。
- 動いているファンに触れないでください。本製品の電源を切り、ファンが止まってから、部品を取り外してファンに触れてください。可動部品による怪我のリスクを軽減することができます。
- 挟まったものを取り除くときや、機械のメンテナンスを行うときは、必ず電源スイッチがオフになっていることを確認してください。挟まったものを取り除いているときや修理中に機械が不意に動き出すと、重傷事故を引き起こすおそれがあります。

本製品を使用する前に、必ずすべての項目をお読みください。

トレーニング

- 子供や、身体的、感覚的、精神的能力が低下している人、または経験や知識が不足している人、もしくはこれらの手順をよく知らない人に、本製品を絶対に使用させないでください。
- 人や財産に事故や危険が生じた場合、その責任は作業者やユーザーが負うことになります。

準備

- 使用する前に、バッテリーやバッテリーパックに損傷がないか確認してください。バッテリーやバッテリーパックが破損している場合は、本製品を使用しないでください。

操作

- 本製品は多少の雨天下や濡れた状態でも使用できます。作業終了後は本製品を乾かしてください。
- 以下の場合はバッテリーまたはバッテリーパックを外してください。
  1. 本機から離れるとき
  2. 障害物を取るとき
  3. 本製品の点検、清掃、手入れを行うとき
  4. 本製品が異常に振動し始めたとき
- 斜面では常に足元に注意して作業をしてください。
- 決して走らずに、歩いて作業してください。

- すべての冷却吸気口のゴミを取り除いてください。
- 本製品は常識的な時間帯に使用し、人迷惑な早朝や深夜は避けることをおすすめします。
- ほこりっぽい場所で使用するときは、地面を少し湿らせてから使用することをおすすめします。

⚠ **警告：回転部の危険！**

- ノズルを十分に延ばして、風が地面付近に届くようにします。開いた窓などのそばで本製品を操作しないでください。

メンテナンスと保管

- 常にすべてのナット、ボルト、ネジをしっかりと締め、本製品が安全に動作する状態を確保してください。
- 摩耗または損傷した部品は交換してください。
- 純正の交換部品とアクセサリのみを使用してください。
- 本製品は必ず乾燥した場所で保管してください。

⚠ **警告：** 火災、感電、怪我のリスクを軽減するために

重要

使用する前によくお読みください。

後で参照できるように保管してください。

- **本製品をおもちゃとして使用しないでください。**子供が使用する場合、または子供の近くで使用する場合は、細心の注意が必要です。
- **本製品が正常に動作しない場合や、本製品を落下、損傷、水中落下させた場合は、購入販売店にご連絡ください。**
- **開口部に物を入れないでください。**開口部が塞がれた状態で使用しないでください。開口部にほこり、糸くず、髪の毛など、気流を妨げるものがないようにしてください。
- **階段を掃除するときは特に注意してください。**
- **バッテリープラグが挿入されているときは、本製品から目を離さないでください。**本製品を使用していないとき、メンテナンスを行うときは、バッテリーを取り外してください。
- **濡れた手で充電器（充電プラグを含む）や充電端子を触らないでください。**
- **バッテリーパックを屋外で充電しないでください。**

⚠ **警告：**

- バッテリーパックは、本体から取り外して分別廃棄してください。
- バッテリーは安全に廃棄してください。

- **バッテリーを取り外さずに、障害物を取り除こうとしないでください。**
- **ハンドルとグリップ面は、乾燥し、清潔で、油やグリースが付着していない状態を保ってください。**清掃の際は必ず清潔な布を使用してください。本製品の清掃時に、ブレーキ液、ガソリン、石油系製品など、強溶剤を絶対に使用しないでください。制御不能になるリスクや外装部のプラスチックの劣化リスクを軽減することができます。

- **バッテリーは、火種や火気がある場所では、爆発する可能性があります。**重傷事故のリスクを減らすため、決してコードレス製品を火気のある場所で使用しないでください。バッテリーが爆発すると破片や化学物質が飛び散るおそれがあります。付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。
- **適切な装置を取り付けない状態で製品を絶対に始動しないでください。**必ずしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- **火や熱い灰の近くで本製品を使用しないでください。**火や灰の近くで使用すると、火が燃え広がり、重傷事故や物的損害を引き起こすおそれがあります。
- **決して本製品を使って化学薬品、肥料、その他の毒性物質を散布しないでください。**こうした物質が拡散すると、作業者や周囲の人が重傷を負うおそれがあります。
- **説明書を保管してください。**こまめに参照して、本製品を使用する可能性がある人への指導に役立ててください。本製品を他の人に貸し出す場合は、誤用や怪我を防ぐため、説明書も一緒に貸し出してください。

記号

以下の記号のうちいくつかはお使いの製品に使用されています。よく読み、必ず理解したう えでご使用ください。これらの記号を正しく解釈すれば、製品をより適切かつ安全に操作でき るようになります。

記号	説明
	取扱説明書/冊子を参照してください
	安全メガネを着用してください
	耳栓を着用してください。騒音にさらされると、聴力障害を発症するおそれがあります
	頭部保護具を着用してください
	防塵マスクを着用してください
	半径15m以内に見物人を近づけないでください
	環境保護
	ゴミ箱に捨てないでください

記号	説明
⎓	直流
⚠	注意
IPX4	防水保護等級



警告: 電動カットによって生じる粉塵には、癌、先天性欠損症、その他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。化学物質には、例えば次のようなものがあります。

- 鉛系塗料の鉛。
- 木材化学反応由来のヒ素とクロム。

これらのリスクは、この種の作業をどのくらいの頻度で行うかによって異なります。これらの化学物質への露出を減らすには、通気のよい場所で作業し、承認された安全保護具を使用して作業してください。

組み立て

⚠ **警告：** 部品の破損や欠落がある場合は、部品を交換するまで製品を操作しないでください。部品が破損した状態、抜けている状態で製品を使用すると、重傷事故を引き起こすおそれがあります。

⚠ **警告：** 本製品の改造や本製品に推奨されていないアクセサリーの作成を試みないでください。こうした不正な改変や改造を行うと、重傷事故害につながる原因となります。

⚠ **警告：** 不意な作動による重傷事故を避けるため、部品を組み立てるときは、必ず機器からバッテリーパックを取り外してください。

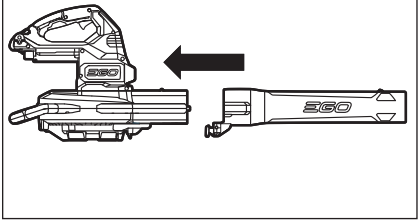
注記： 本製品は、ブロワ、またはバキュームとダストバッグを完全に正しく組み立てるまで作動できません。

ブロワの組み立て/取り外し

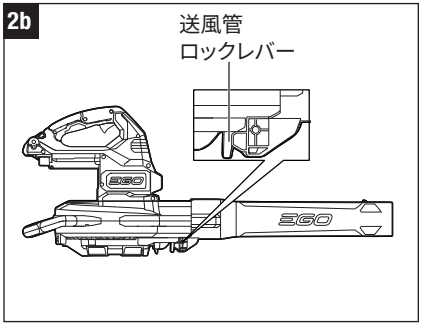
組み立て（図2aと2b）

チューブの溝をブロワのハウジングに合わせ、ロックレバーがかかるまで押し込みます。

2a



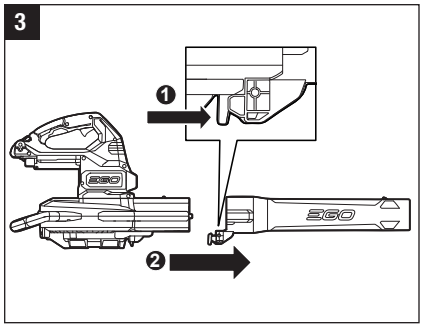
2b



取り外し（図3）

送風管ロックレバーを押してロックを外し、チューブを取り外します。

3

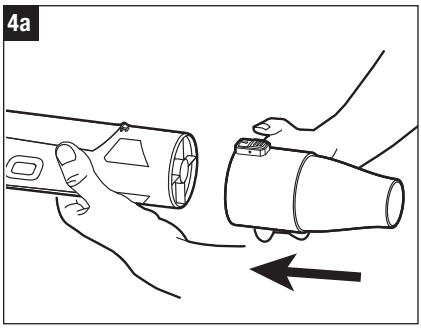


ブロワ先細ノズルの組み立て/取り外し

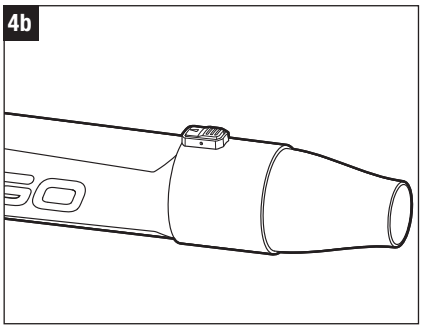
組み立て（図4aと4b）

先細ノズルの溝をチューブのノブに合わせ、カチッと音がするまで押し込みます。

4a

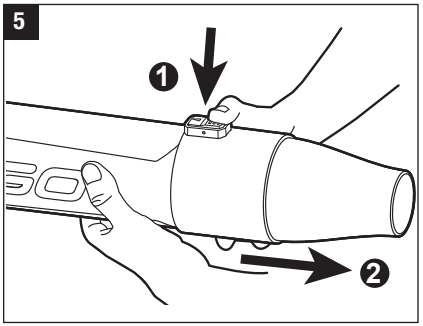


4b



取り外し（図5）

ノズルリリースボタンを押しながら、ノズルをチューブからまっすぐに引き抜きます。

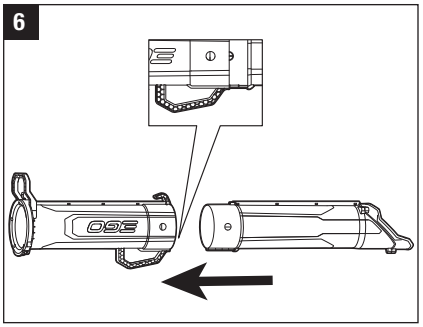


バキュームの組み立て/取り外し

バキュームノズルの組み立て（図6）

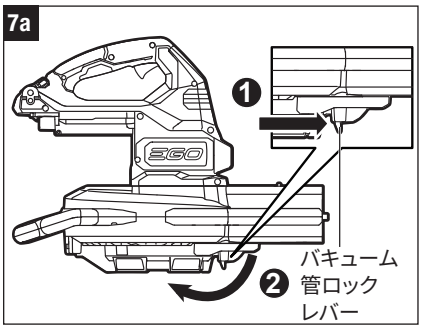
注記： 最初にバキュームノズルをバキューム管に取り付けてバキュームを組み立てると、この2つの部品は分解できなくなります。

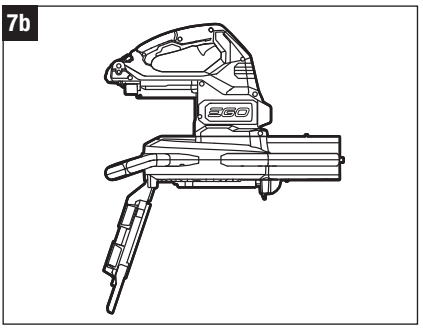
ノズルの溝をバキューム管に合わせ、バキューム管のロックボタンが所定の位置に固定されるまで押し込みます。



バキュームの組み立て

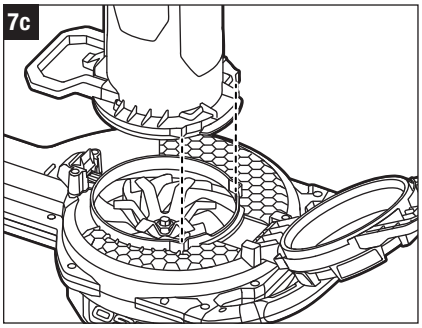
1. バキューム管ロックレバーを押して吸気グリルのロックを解除し、グリルを開きます (図7a、7b)。

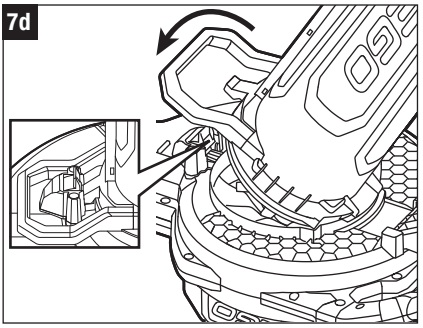




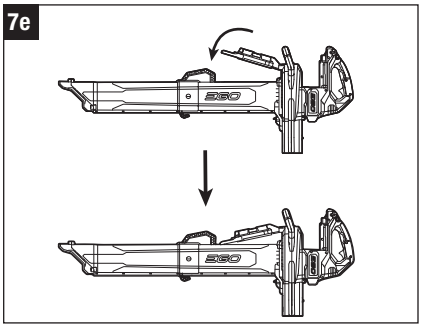
2. 図7cのように、バキュームの2つの四角い突起の角を吸気口の2つの四角い溝に合わせてはめます。

3. バキューム管ロックレバーがかかるまで、バキュームを吸気口に押し込みます (図7d)。





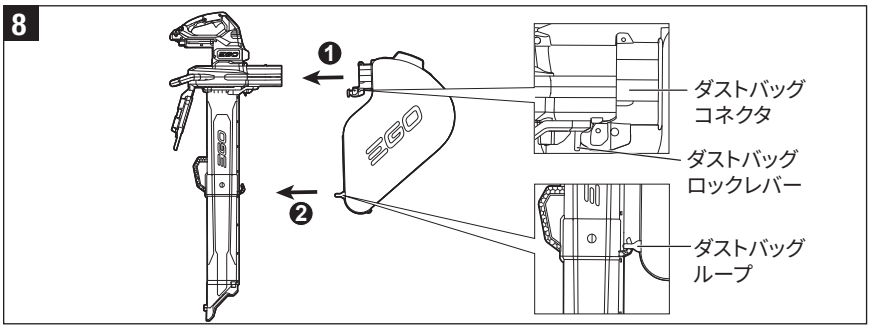
4. 吸気グリルをバキュームに押し付けます (図7e)。



ダストバッグの組み立て（図8）

1. ダストバッグコネクタの溝をバキュームのハウジングに合わせて、ダストバッグのロックレバーがかかるまで押し込みます。

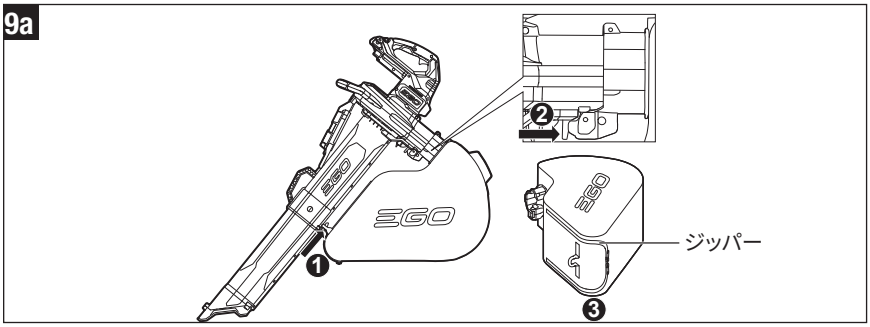
2. 図8のように、ダストバッグループをバキュームのフックに掛けます。



ダストバッグを取り外して空にする（図9a）

1. バキュームのフックからダストバッグループを外します。
2. ダストバッグのロックレバーを押してロックを外し、バッグを取り外します。
3. ジッパーを開けてダストバッグを空にします。

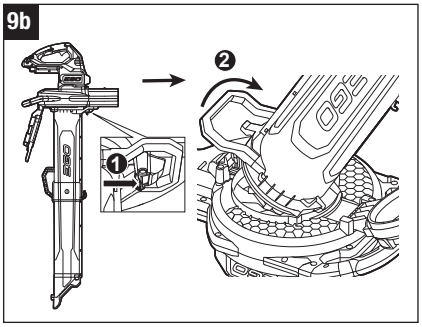
9a



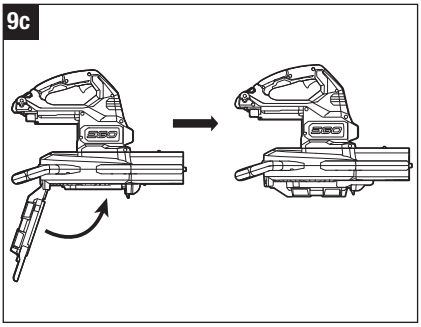
バキュームの取り外し（図9b、9c）

1. バキューム管のロックレバーを押してロックを解除します。
2. バキュームを取り外します。
3. 吸気口グリルをロックレバーがかかるまで吸気口に押し付けます。

9b



9c



ショルダーストラップの取り付け（図10）

ストラップのカラビナを押して開き、本体の両端にあるショルダーストラップハンガーに取り付けます。

ストラップは2通りの方法で外せます。肩から直接はずす方法、いずれかのカラビナを押してショルダーストラップをハンガーからはずす方法です。

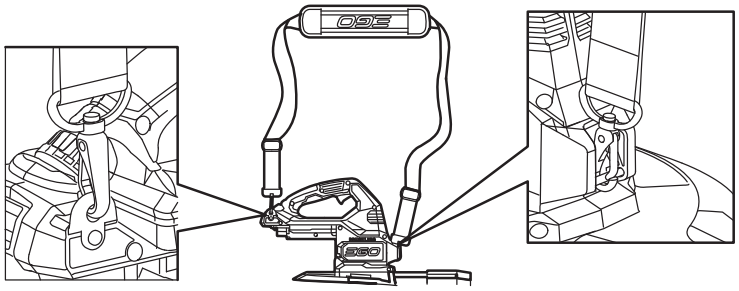
⚠ **警告:** ストラップを着けているときは、他の装着物がストラップのロック解除や取り外しを妨げないようにしてください。

⚠ **警告:** 緊急時には、ストラップの装着方法にかかわらず、直ちに肩からおろしてください。

⚠ **警告:** シングルショルダーストラップとダブルショルダーストラップを同時に使用しないでください。

⚠ **警告:** ショルダーストラップとBH1000 EGOバックパックリンクを同時に使用しないでください。同時に使用すると、即座に緊急リリースできなくなり、人身事故につながります。

10



操作

⚠ **警告：**電動製品に対して作業を行う前に、バッテリーを取り外してください。

注記: 純正のバッテリーパックと充電器のみを使用してください。純正品以外のバッテリーパックや充電器を使用すると、火災を引き起こすおそれがあります。

型式	バッテリーパック型式	充電器型式
LV5000E	BA1400T、BA2800T、BA4200T、BA5600T	CH5000、CH2800D

注記：具体的な充電方法については、バッテリーパックと充電器のマニュアルを参照してください。

⚠ **警告：** バッテリーはある程度充電された状態で出荷されます。バッテリー容量を最大限にするには、電動製品を初めて使用する前に、充電器でバッテリーをフル充電してください。

⚠ **警告：** 製品に慣れすぎて、不注意にならないでください。一瞬でも不注意になると、重傷事故になることを忘れないでください。

⚠ **警告：** 常に、安全メガネと聴覚保護具を着用してください。安全メガネをかけないと、飛散する異物が目に入るなど、重傷事故が発生するおそれがあります。

⚠ **警告:** 不意な作動による重傷事故を防ぐため、部品の組み立て、調整、清掃を行うとき、または製品を使用しないときは、必ずバッテリー パックを取り外してください。

⚠ **警告:** 本製品の製造元が推奨していないアタッチメントやアクセサリーを使用しないでください。推奨されていないアタッチメントやアクセサリーを使用すると、重傷事故を引き起こすおそれがあります。

使用する前に、ネジ、ナット、ボルト、キャップなどの部品の破損、欠落、緩みがないか製品全体を点検してください。すべての留め具とキャップをしっかりと締め、欠落または破損した部品をすべて交換するまで本製品を操作しないでください。

バッテリーパックの着脱

EGOのバッテリーパックと充電器のみを使用してください。

注記： 初めて使用する前にバッテリーパックをフル充電してください。

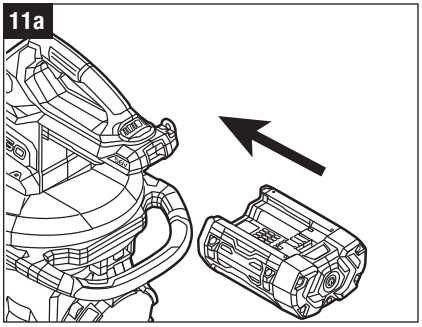
取り付け

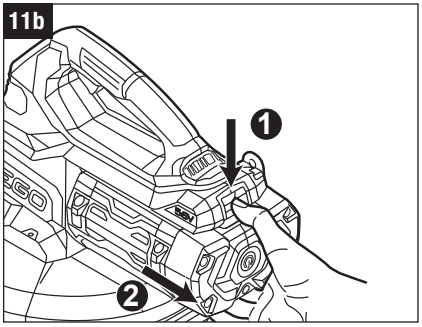
バッテリーの端子ブを取り付けスロットに合わせ、「カチッ」という音がするまでバッテリーパックを押し込みます（図11a）。

取り外し（図11b）

バッテリー解除ボタンを押して引き抜きます（図11b）。

⚠ **警告：** バッテリー解除ボタンを押すときは、必ずご自身の足、子供、ペットの位置に注意してください。バッテリーパックが落下すると重傷を負うおそれがあります。決して高い位置でバッテリーパックを取り外さないでください。





本製品の始動/停止

風速トリガーのみ（図12a）

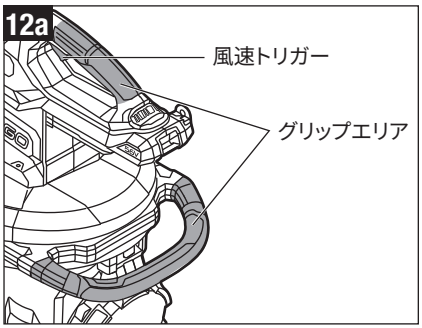
1. 風速トリガーを押して機械の電源をオンにします。
2. 本製品の風速は変速トリガーで制御します。トリガーを強く押すと風速が上がり、トリガーを弱く押すと風速は下がります。その時の作業に合わせて風速を調整してください。
3. 電源をオフにするには、風速トリガーを放します。

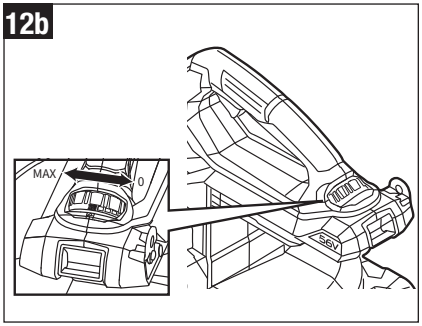
速度/固定ダイヤルのみ（図12b）

速度/固定ダイヤルを使用すると、任意の速度に固定できます。

1. スピード/固定ダイヤルを隣のショルダーストラップハンガーの方に回して、製品を作動させます。ダイヤルを回すと、風速を最大速度（MAX）まで上げることができます。
2. 風速を落とすには、スピード/固定ダイヤルを反対方向に回します。
3. 停止するには、速度/固定ダイヤルをオフ位置（O）まで回します。

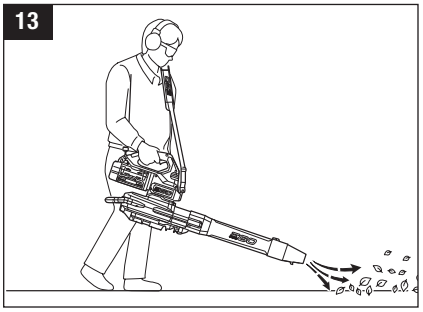
注記： バッテリーを取り外す前に速度/固定ダイヤルをオフの位置に戻さないと、フル充電したバッテリーを取り付けてもブロワーは作動しません。これは不意に作動するのを防ぐための保護機能です。風速トリガーを押して保護を解除すると、ブロワーが作動します。





ブロワー使用時のヒント（図13）

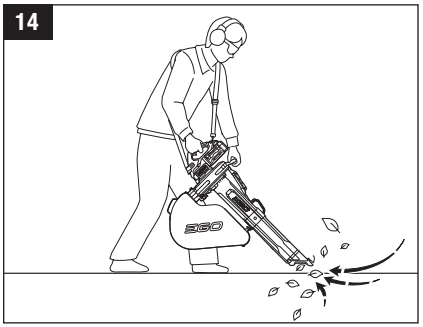
本製品をブロワーとして使用する場合は、「組み立て」セクションの指示に従って送風管を取り付けます。



- ゴミが飛び散らないように、ゴミの中心の輪郭に沿って送風します。真ん中に直接送風しないでください。
- 送風する前に熊手やほうきでゴミの重なりをほぐします。ほこりっぽい場所では、水があれば地面を少し湿らせてください。
- 側溝、網戸、テラス、格子、玄関先、庭など、さまざまな芝生やガーデニング関連のお手入れをするときに、ホースの代わりに電動ブロワーを使用すると節水できます。
- 子供、ペット、開いた窓、洗車したての車に気を付けて、ゴミを安全に吹き飛ばします。
- ブロワーなどの装置は、使用後に必ず掃除してください。ゴミは適切に廃棄してください。

バキューム使用時のヒント（図14）

本製品をバキュームとして使用する場合は、「組み立て」セクションの指示に従って、バキューム、ダストバッグ、ショルダーストラップを取り付けます。



- ダストバッグに摩耗や劣化がないかこまめに確認してください。
- ほこりが舞い上がらないように、本製品を作動する前にダストバッグのジッパーを完全に閉じてください。
- ダストバッグは満タンになる前に空にしてください。
- 本製品で地面の濡れ落ち葉は回収できますが、内部に水が入るのを防ぐため、プールに浮かんだ葉は回収しないでください。
- ビニール袋、布など、粉砕できず絡まりやすいものを吸い込まないでください。
- 大きな木片、金属、ガラス、小石などの硬いものを吸い込まないでください。

メンテナンス

⚠ **警告：**修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険や製品の損傷が発生するおそれがあります。安全性と信頼性を確保するため、すべての修理は資格のあるサービス技術者に依頼してください。

⚠ **警告:** 重傷事故を避けるため、清掃やメンテナンスを行う前に、必ず製品からバッテリーパックを取り外してください。

一般メンテナンス

プラスチック部品を洗浄するときは、溶剤を使用しないでください。ほとんどのプラスチックは、さまざまな種類の市販の溶剤の影響を受けやすく、溶剤を使用すると損傷する可能性があります。清潔な布で汚れ、ほこり、油、グリスなどを拭き取ってください。

⚠ **警告：** いかなる時も、ブレーキ液、石油、石油製品、浸透油などをプラスチック部品に接触させないでください。化学物質はプラスチックの損傷、弱化、破壊を引き起こし、重傷事故を招くおそれがあります。

クリーニング

⚠ **警告：** 本製品は、エアーコンプレッサーを使用すると最も効果的にお手入れできます。コンプレッサーを使用してクリーニングするときは、必ず安全メガネを着用してください。通気口とスイッチレバーは、異物を取り除き清潔に保つ必要があります。開口部に先の尖った物を差し込んで掃除しないでください。

- 通気口は清潔に保ってください。ゴミの侵入を防ぐため、定期的にすべてのパーツを掃除し、ほこりを取り除いてください。

⚠ **警告：** 特定の洗浄剤や溶剤はプラスチック部品を傷めます。これには例えば、ガソリン、四塩化炭素、塩素系漂白剤、アンモニア、アンモニアを含む家庭用洗剤などがあります。

保管

本製品は屋内の子供の手が届かない場所で保管してください。腐食性物質から遠ざけてください。

- 製品からバッテリーパックを取り外してください。
- 吸気口の異物をすべて取り除いてください。
- 子供の手の届かない場所で保管してください。園芸用薬剤や凍結防止塩などの腐食性物質から遠ざけてください。

環境保護



1. 製品、アクセサリ、パッケージは、分別して、環境に配慮したリサイクルに出す必要があります。
2. 耐用年数を終えた電動製品や付属品には、貴重な原料やプラスチックが多く含まれており、これらも同様にリサイクルプロセスに戻し再利用できます。
3. バッテリーの処分については、リサイクルの為回収しております。お買い求めの販売店へお手数ですがお持ちいたいただくことで回収可能です。環境保護と資源の有効活用のためご協力をお願いいたします。だたし、膨張・液漏れ・破損がある場合は回収できません。お住まいの地域により異なる場合ございます。処分の際には自治体等へご確認ください。

点検・修理

1. 保証、修理、交換部品の購入については、EGO認定の販売店にお問い合わせください。有効な保証書と購入履歴がわかるものを提示してください。
2. 通常の磨耗、過負荷、不適切な使用による損傷は、保証の対象外となります。

トラブルシューティング

問題	原因	解決法
バキュームが作動しない。	バキュームとバッテリーパックの電気接触不良。	バッテリーパックを取り外し、接触を確認してからバッテリーパックを再度取り付けてください。
	バッテリーパックの充電が切れた。	バッテリーパックを充電してください。
	バッテリーパックまたはブロワーが過熱している。	バッテリーパックとバキュームの熱を67°C未満まで冷ましてください。
	本機が完全に組み立てられていない。	「組み立て」セクションの指示に従って、製品を完全に正しく組み立ててください。
風速が大幅に低下した。	吸気口がゴミで塞がれている。	バッテリーを取り外し、ゴミを取り除いてください。
	モーターファンの過剰磨耗。	本機購入販売店に修理を依頼してください。
	ダストバッグにゴミが溜まりすぎている。	ダストバッグを空にしてください。

保証条件

- 製品の修理が必要な場合は、本機購入の販売店へ連絡をしてください。製品保証の開始日は、保証書の日付に基づきます。
- 使用者個人の不適切な操作が原因でなく、部品の欠陥または製造上の不具合により製品が欠陥である場合、当該製品は保証期間内に無償修理を受けるものとします。
- 保証期間は次のとおりです：

  家庭用ユーザー / 非商用ユーザーの場合
  機械・装置の保証は12か月、バッテリー保証は12か月、充電器保証は12ヶ月。
  プロフェッショナルユーザー / 商用ユーザーの場合
  機械・装置の保証は3か月、バッテリー保証は3か月、充電器保証は3ヶ月。
- 保証適応外事項：
  1. 通常の使用による自然な摩耗や消耗 — トランスミッションギアやベルトなど。充電器の電源コード。チェーンソーのチェーン、ガイドバー、ガイドバー保護ケース。ナイロンコード、ブレード、シールド、ナイロンコード本体部およびその付属部品等。車輪付き芝刈機の金属ブレードと車輪。ヘッジトリマーのブレードとブレード保護ケース。
  2. 自然要因によるケースの退色や経年劣化（化学洗浄剤や研磨剤の使用により発生したケースの変色、経年劣化など）。
  3. 取扱説明書の不遵守、異常な環境条件、過負荷、または不十分なメンテナンスによって引き起こされた製品の故障（汚れたチェーン潤滑油をチェーンソーに使用することにより起きたオイルの詰まりなど）。ヘッジトリマーのブレードが適切に清掃されなかったために発生した錆。
  4. お客様自身またはEGO指定の販売店以外での分解および修理により発生した故障。
  5. 非純正品のEGOアクセサリーの使用により発生した不具合。
  6. 認めていない改造または部品変更された電動製品。
  7. 付属アクセサリーまたはアクセサリー。
  8. レンタル目的で使用されるすべての機器。
- お買い上げのレシートと本機のシリアル番号は重要な保証の証明書類です。大切に保管してください。お近くの販売店から求められる場合は、保証の証明書類として提示してください。
- 保証期間中にご不明な点がございましたら、購入販売店にお問い合わせください。販売店の特別な保証条件や、記載されていない事項については、本保証条件と矛盾がないときは、当該販売店の条件が優先されるものとします。

事前の通知なしに仕様の変更をすることがあります。

保　証　書

製品型式名をご記入ください	
製造番号	
保証期間 （保証条件面に記載）	年　　月　　日 まで
納　品　日	年　　月　　日

お客様欄は必ずご記入お願いいたします。

お客様	お名前 （会社名）	
	ご住所	〒
	電話番号	
販売店	店名	
	所在地	〒
	電話番号	

この保証書は必要事項を記入・押印することにより有効となります。

株式会社　ISEKI アグリ



Manufacturer: Nanjing Chervon Industry Co.,Ltd
Made in China